

母上が

負けた。



魔界の統治者たる七大魔王。

その内の一柱にして序列第四位が
“闘神” ヒドラ——俺の母上だ。

※胸は盛っています。



七柱の魔王の中でも一対一の
戦いにおける力の程はまさに随一。
可憐な外見とは裏腹な猛者ぶりで
三千世界に雷名を轟かせている。



母上が治める領土の広さは
七大魔王領中二番目とかなりのもの。
魑魅魍魎の跋扈する暗黒の魔界において
ここまで領土を広げた器は伊達ではない。

※実物との差はほぼありません。

母上は強いが
それ以上に

もちろん、母上ご本人の戦闘力が
並外れて高く、数千・数万の軍勢を相手に
単騎でも余裕をもって勝利できるのだから
力による領土拡大は容易極まる。
加えてこの大悪魔は、広大な領土を
治めるにふさわしい素質を有していた。

“王”
なのだ。



しかし、母上は悪魔である前に
武人であり、その力の強大さゆえに
生まれながらの王でもある。

本質的には悪魔であるから
冷酷なことに変わりはない。

※首はもう少し細いです。

己の領域にあつて
頭を垂れ服従する者には
相応の庇護を与え養う。
悪魔であるから慈愛を
示すことは無いが
弱きを守り強きをくじく
魔界の住人らしからぬ
この価値観は、まさに
王の器の証といえた。

※普段はここまで剣呑な表情ではありません。

そんな母上だが
まだお若かった頃

異界の侵略者を迎え撃ち
激闘の末に惜しくも敗れ

領民たちの命を
救うべく自らの
体を敵に差し出し

さぞかし無念で
あられたことだろう

入念に種付けされ
後に解放されたと
他でもないご本人から
そう聞かされている。

※手足はここまで長くありません。
※髪はもう少し長いです。
※胸はもう少し小さいです。

命じられるままに
奉仕して……

その際に身ごもった敵の子……
いわば禁忌の子に当たるのが
唯一の王子たるこの俺だった。
己を戒める意味もこめて
お産みくださったのだそうだ。

というような過去は
いくら強くなろうと
時を経ようと消えぬもの



ぐう…!
体が書き換え
られて…!

こんな男が
俺の…!

こうして怨敵に
実の息子に乗っ取られ
見下ろされているのが
その一番の証だなア

王子は貴様の子など
ではないわ…

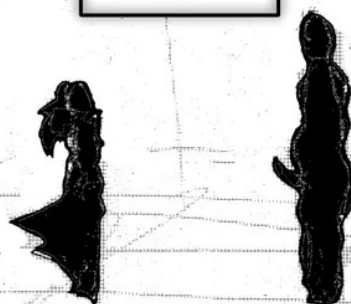


昔の我と思うて
なめてかかるなら
消し炭にするが

どれだけ凄んで
みたところで

コレはワシの子
お前はワシの女
血が同じとあって
体もよく馴染むわい

母上に
何をさせる
気だ…?!



しかしヒドラ…
しばらく見ぬ間に
随分と色っぽく
なったなア?

フヒヒ…



魔王ヒドラ

生娘じゃなし
分かるだろう？



…何が望みだ？

母上…！！

！

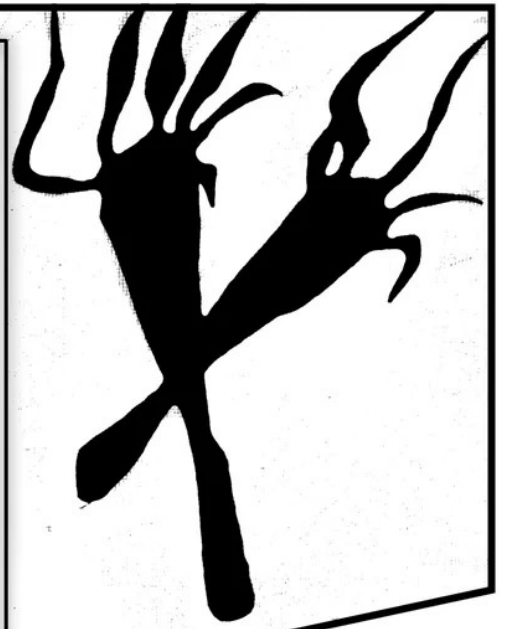


あの頃と
寸分変わらぬ

下衆が…

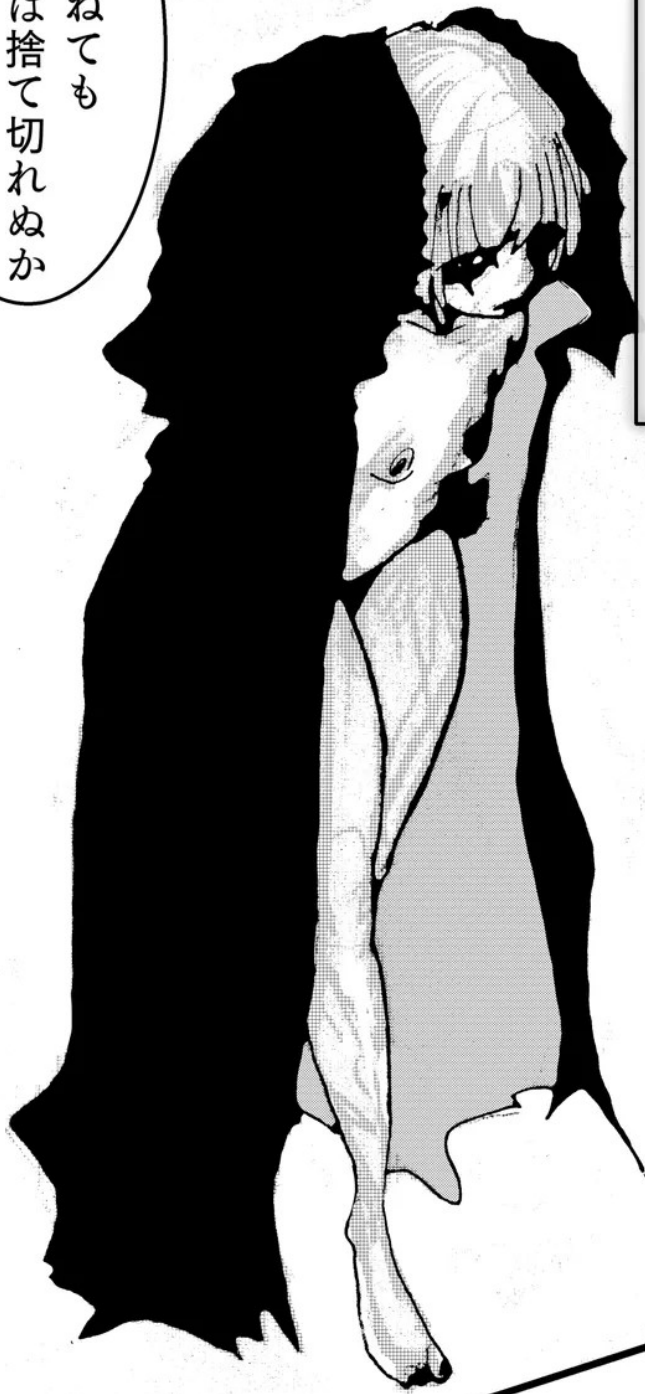
分かったら
まずは
脱げ

あれから星の数ほど
女を喰らってきたが
お前が一番でなア



七大魔王の一柱にして
闘神の名を持つ母上が
下卑に下卑た男の前で
自らその貴い肌を――

年を重ねても
羞恥心は捨て切れぬか
初々しくて結構



さすがに子持ち
ぶつくりと育って
いやらしいなア



安心するといい
お前には貧しい
胸が似合う♪

お止め
ください

母上……！



しかしまア
流石だねエ

七大魔王の
面目躍如だ

見事な脱ぎっぷり

恐れ入るなア

母上はお心を

お決めに――

いや、母上は
敗れた時から
奴の術中に
囚われて……！

…来るが良い
貴様のありがたい
オチンポ様

我がオマンコで
愛し抜いて
くれようぞ

“御意”などと
魔王たる母上が
そんな姿で……！

自分が何を
言っているのか
分からない
ようだなア

ワシに孕まされて
潜在意識は完全に
隷属していると
見たぞ（笑）

ほお、勇ましいねエ
それじゃお試しに
オマンコダンスを
披露してもらおうか

御意





ほはあッ♥

参ったかあっ♥

オチンポ様に♥

奉♥納♥

見よ!

仕方ないとはいえ
滑稽だなア
息子が見たら
泣く…とも限らんか(笑)

瑞々しい裸体で
卑猥に跳ねながら
母上は叫ぶ。

場末の盛り場でも
耳にしないような
恥ずかしい台詞を
自信に満ちた声で。

これが
貴様の子を産んだ
オマンコじゃ!

おおおお必死になって(笑)
ではこちらも…







奴のソレは
常軌を逸していて



おそらく母上を
手籠めにした頃より

大きく…

母上はその

チンポを

目の前にして

舌を出し

一心不乱とししか表現
しようのない必死さで

がつつくな
丁寧にな

御意

股から
淫汁を垂らし
腰を振って

命じられる前に
四つん這いになり
恍惚とした表情で
一匹の雌としての
奉仕を始めた。

七大魔王の一柱として魔界に
君臨する母上の姿からは
にわかには想像しがたい光景。
それはあまりにも煽情的で：

ほっほ♪
絶景だなア

天下の魔王様が
ワシのチンポに
夢中じゃないか

母上は

両手を使わず
舌を突き出して……。
体格差が顕わになる。
母上も、女なのだ。



俺は確かに母上の息子で
その母上を昔手籠めにした男が
俺の父親で、今俺の体で母上を。

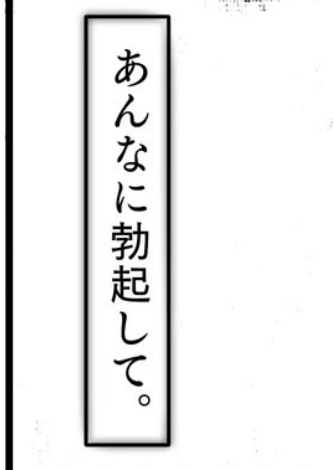
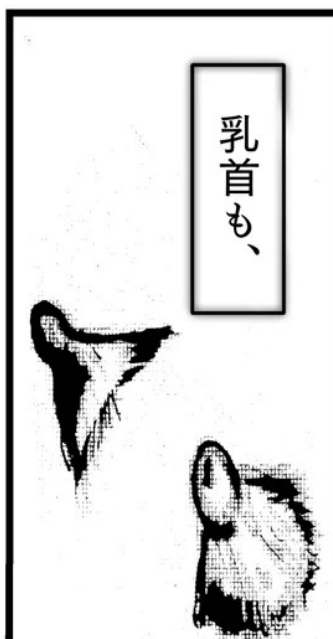
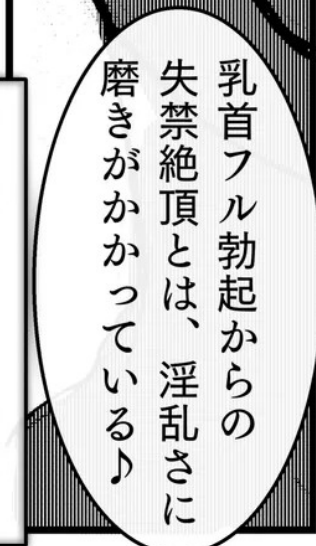
いい顔でしゃぶるなア

若い頃に散々
遊んでやった
のが懐かしい

あの母上が間抜け面
でフェエラをしながら

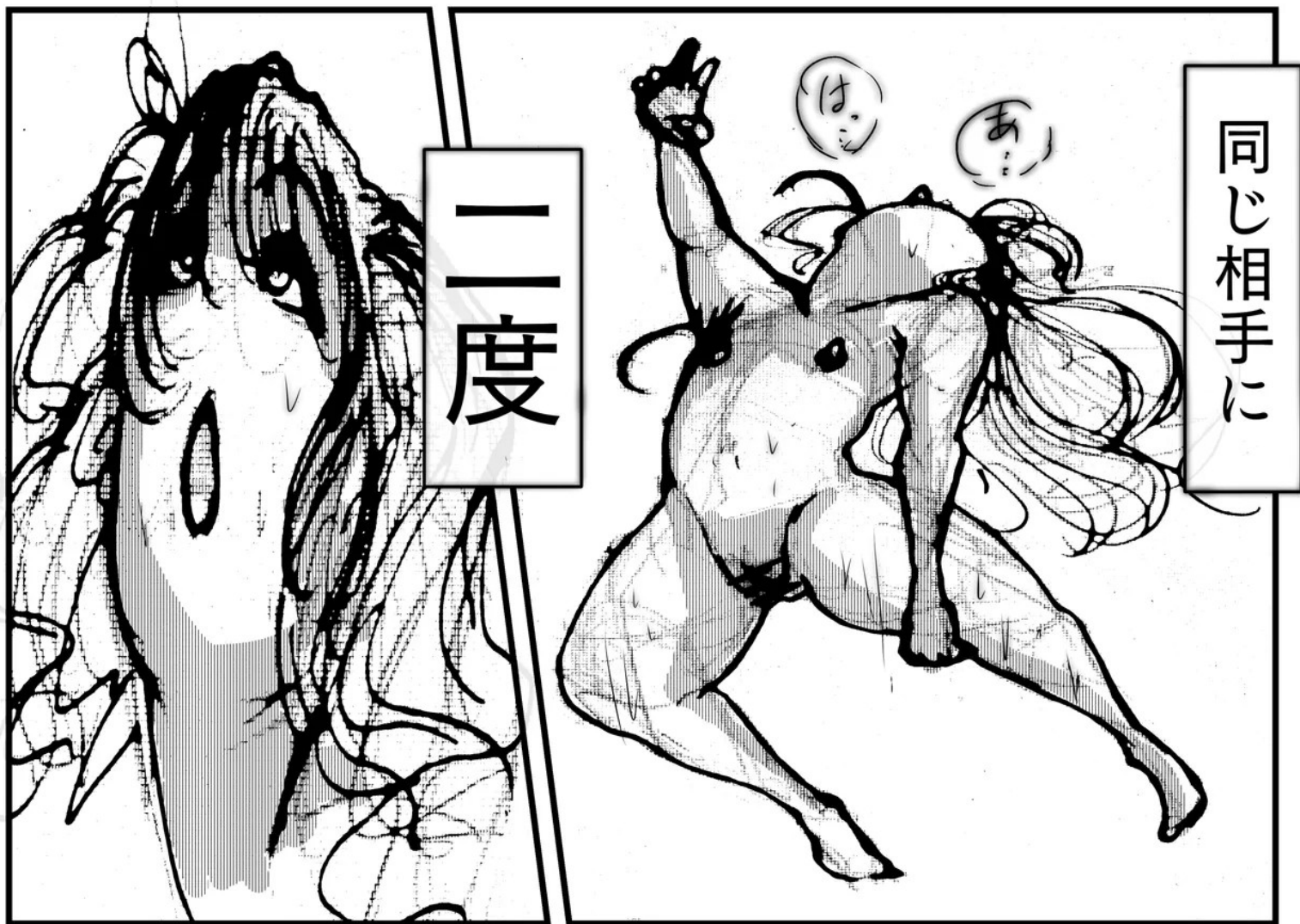
昔のことをネタに
恥をかかされて。





今の母上が
例えどんなに
強くても……

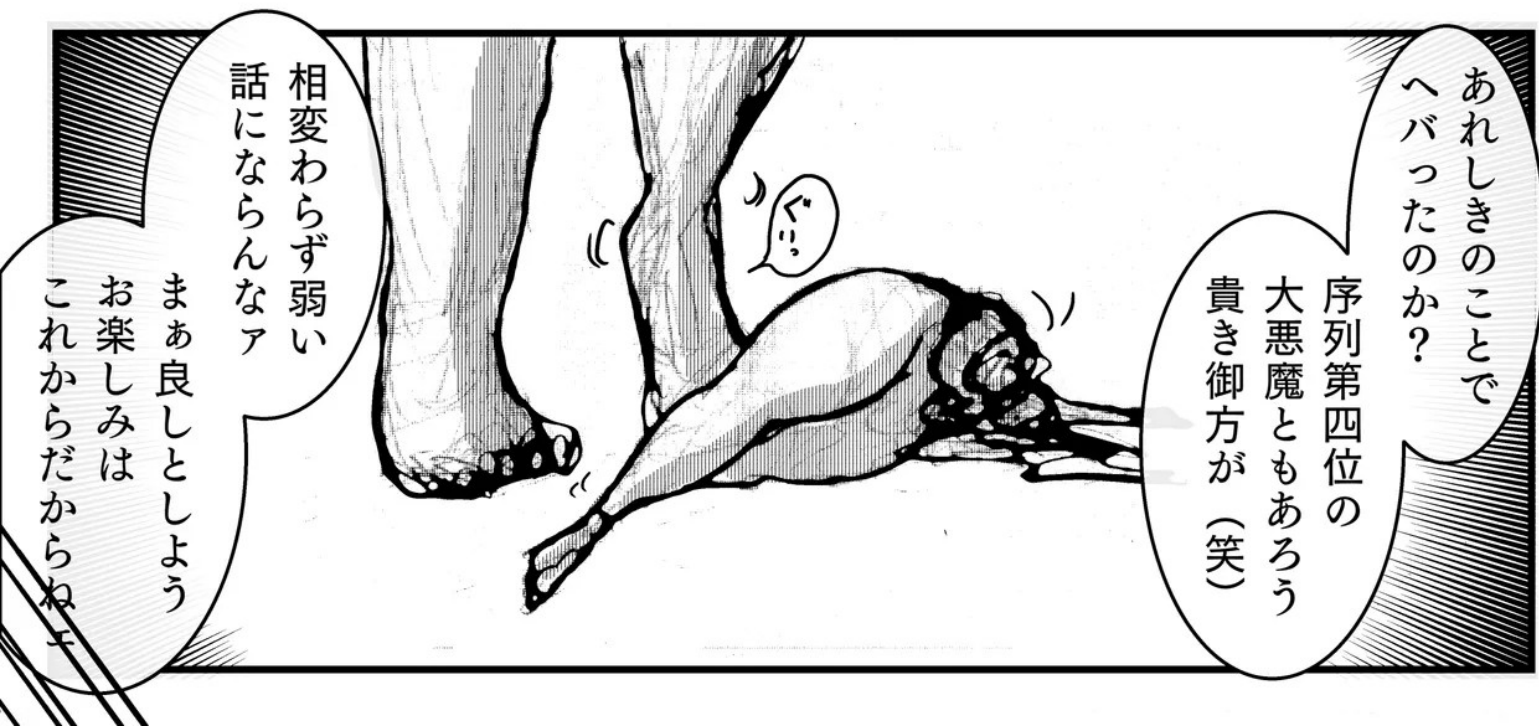
母上は女として一度
この男に負けている。
その敗北は絶対なのだ。



二度

同じ相手に

あの母上が、負けた。



相変わらず弱い
話にならないア

まあ良しとしよう
お楽しみは
これからだからねエ

ぐい

あれしきのことで
へばったのか？

序列第四位の
大悪魔ともあろう
貴き御方が（笑）



おっ?!♥

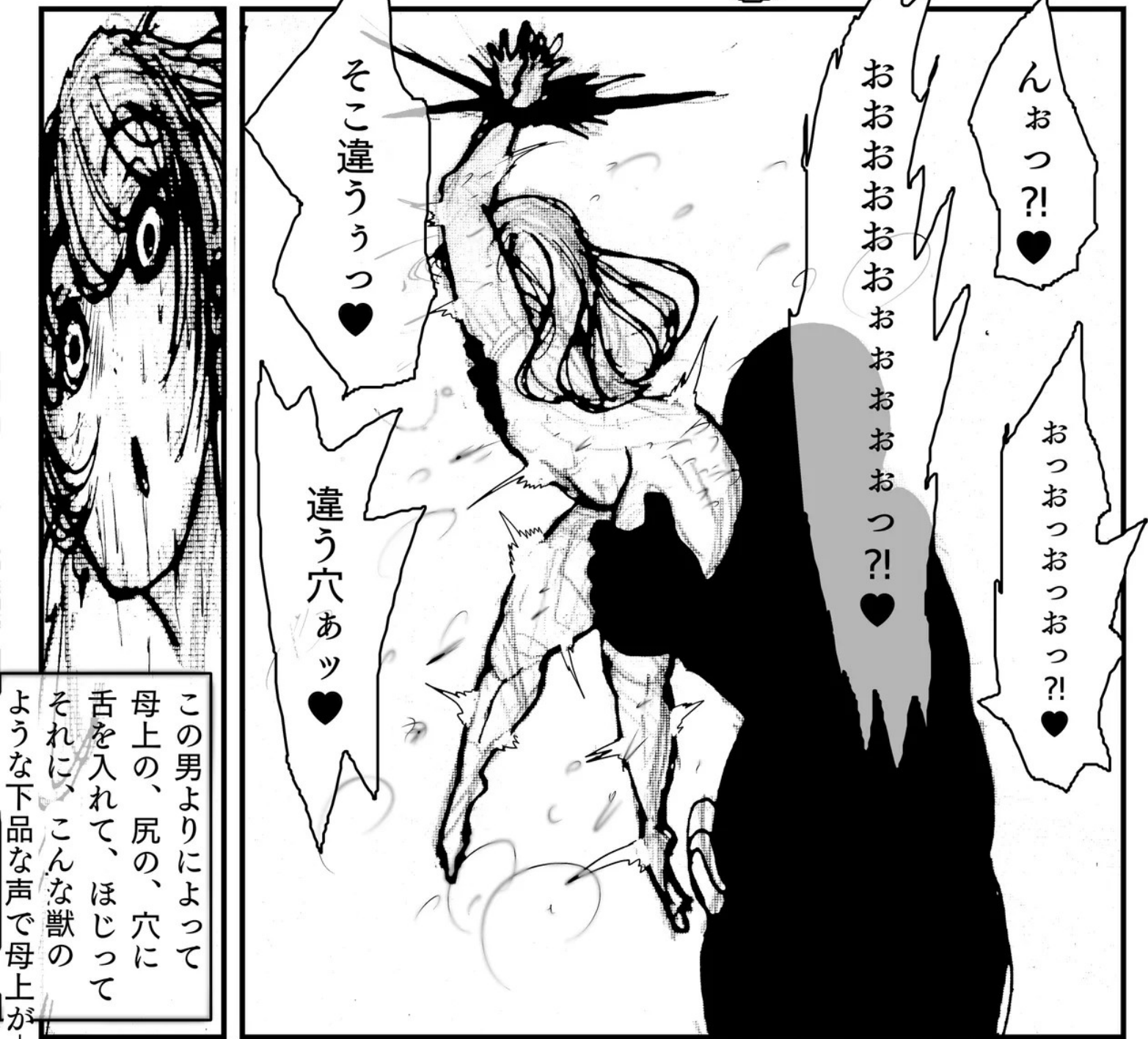
おっおっおっ?!♥

しよ、しよんなところおっ♥

ぢゅるる

だめえ♥

吸っちゃだめええええっ♥



んおっ?!♥

おっおっおっおっ?!♥

おおおおおおおっ?!♥

そこ違ううっ♥

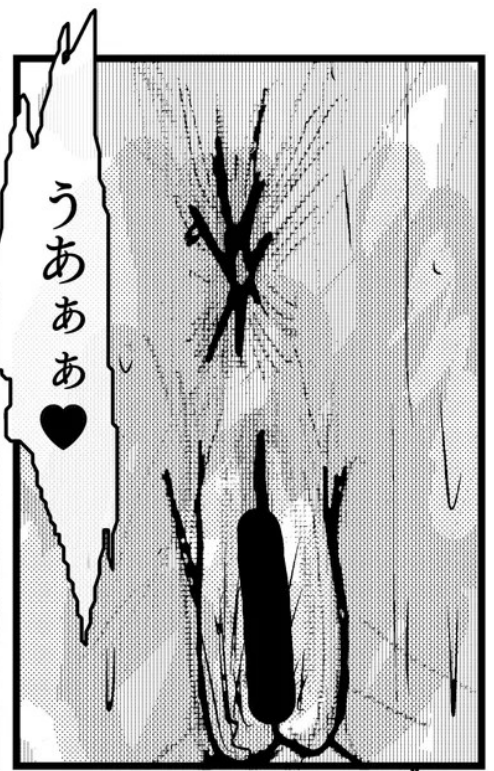
違う穴あッ♥

この男よりによって
母上の、尻の、穴に
舌を入れて、ほじって
それに、こんな獣の
ような下品な声で母上が



だめじゃあっ♡

拡げてはっ♡



うあああ♡



おおおおっ♡

オマンコっ♡

せめてオマンコをおっ♡

何故っ♡

何故っ♡

ケツマンコおおお?!♡

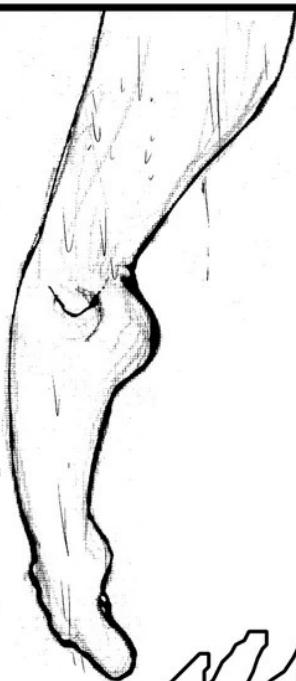
やはり生意気な
女には尻穴責めが
よく効くなア

あの時を思い出せ
力でワシに敗れても
裸で気丈に渡り合い
最後は尻を突かれて
屈したことを♪

ああ、もう



母上は、限界を



迎え、て…

イグううウウウウウウつつ♡♡♡♡♡

イグイグイグイグイグ♡♡♡♡♡

ボロ負けクソ雑魚アクメイグつつ♡♡♡♡♡



ケツマンコねぶられて♡♡♡♡♡

オマンコシカトされて♡♡♡♡♡

みっともない姿でションベン噴いて♡♡♡♡♡

惨めにイギますううううううおおおお♡♡♡♡♡

なんともまあ
見事な果てっぷり（笑）

喘ぎ声はもう
立派な雌だなア



…あの程度で我が
屈すると思うておるなら
片腹痛いのお♥

昔のまぐれ当たりにな
すがっているらしいが
この魔王ヒドラ、貴様が
たやすく墮とせるほど
甘くはないぞ…

御意

おお怖い怖い♪
では尻の穴をこちらに
向けて待機しようか♪



んぐおおおおお?! ♡

ひゃ、ひゃめへえっ ♡

ばちゅっ ♡

ばちゅっ ♡

ゲヅマンゴオっ ♡

めぐれでえっ?! ♡

締めりは変わらんア
チンポケース用の新たな拘束も
似合っているようで良かった

あられない姿で
尻の穴をチンポに
耕される母上。

どちゅっ ♡

どちゅっ ♡

悔しいか 気持ちいいか
中途半端に意識を残されて
羞恥と快感で頭が吹き飛び
そうなのだろう?

悔しいが

今の母上は

惨めなのに

とても

綺麗で。

無駄だろう。

快感から逃げられると...

それは
多分...

ははあ...?
考えたねエ

体を大きくして
穴を広げれば

オッ
?!
♡
♡
♡

はい、アナル妊娠ごっこ♪

この男は、父は
母上の心と体を

完全に支配
していたのだ。

昔から。

ほおっ…♡

おおほっ…♡

身の程を知ったか？

はひい…

お前は何だ？

わ…私は…

私は？

何だね

私は…

女として、

犯してすら
もらえずに
負けた。

あなた様の…ケツマンコ奴隷…

であります…

よろしい
少し休んだら
教えた通りにしなさい

御意…

おっ♡

御意に…

母上はこの日、父に
二度、三度と敗北した。



あの時も孕んだお前は
無様で愛らしかったが

母となり歳を食ったからか
クソ雑魚尻穴孕みとはいえ
ボテ腹姿の艶が違うなア



仇敵に丸裸で
尻を振っての
土下座とは

私の負けで
ごめいます

どうか…
どうかお慈悲を…

惨めなり
魔王ヒドラ

尻をもらすな
馬鹿者が(笑)

も、申し訳つ

おはあああつ♡
ごつ、御主人様あつ?!♡

いい悲鳴だ♪

たまらんだらう?

な、なにとぞつ♡
なにとぞそれだけはつ♡

魔力排泄だけはつ♡

父をご主人様と呼び
許しを請う母上は
情けなく、哀れで。

俺は父に感謝した。

お許しをおおおお

ダメだ

母親の雌の顔に
背德的な昂ぶりを
覚えない息子など
いないのだから。



魔族の女にとって

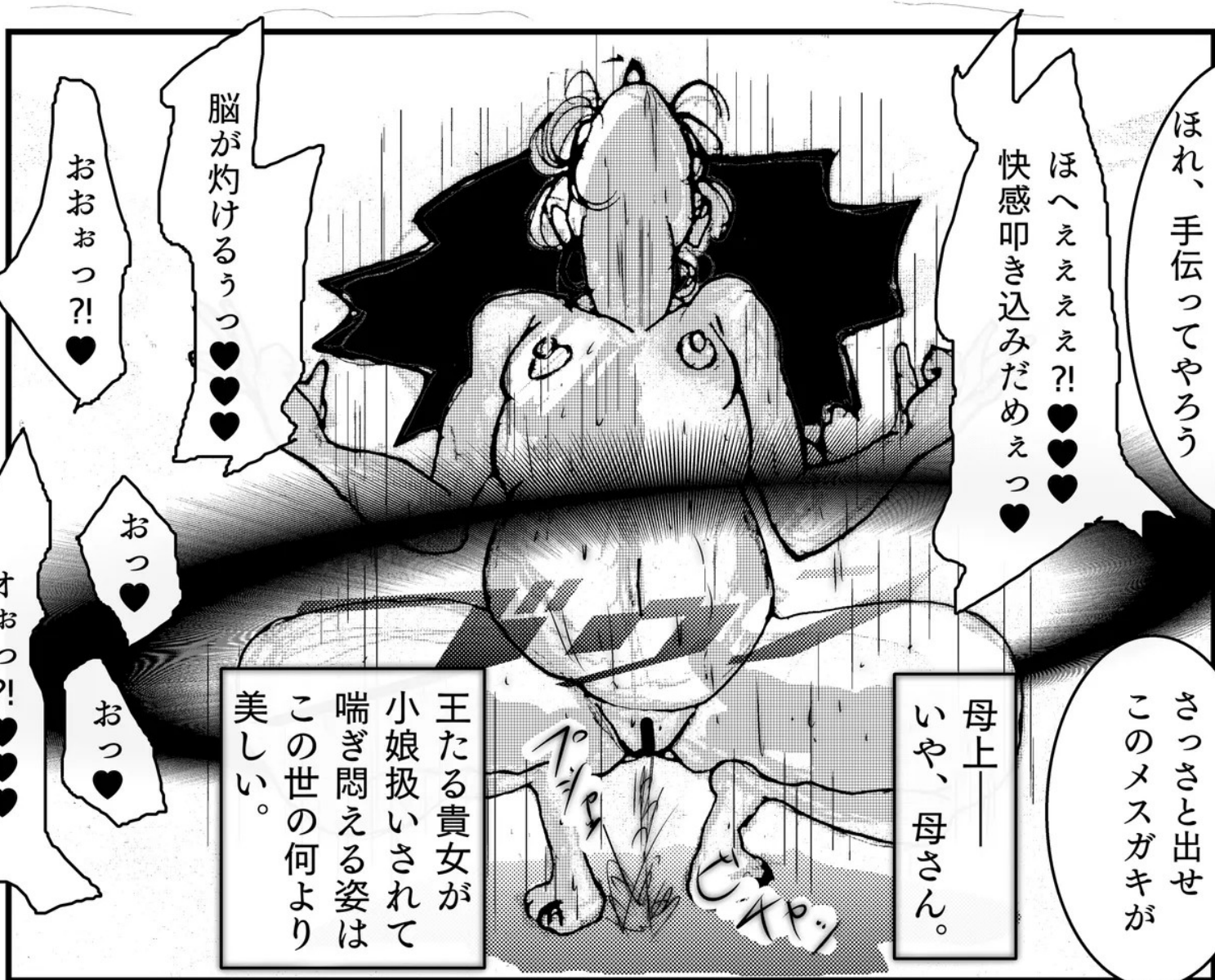
肛m

ケツマンコ

け…ケツマンコからっ

魔力を吐き出すのはっ

ましてや殿方の御前でっ



それが良いんだろうに♪
ほれ、手伝ってやろう

ほへええええ?! ♥♥♥♥

快感叩き込みだめえっ ♥

脳が灼けるうっ ♥♥♥♥

おおおっ?! ♥

おっ ♥

おっ ♥

才おっ?! ♥♥♥♥

さっさと出せ
このメスガキが

母上—
いや、母さん。

王たる貴女が
小娘扱いされて
喘ぎ悶える姿は
この世の何より
美しい。

魔族の女が
男と相対して

尻の穴を開いて見せ

そこから

排泄物に模した
魔力を吐き出す。

この〈隷属式〉を
父——父上はまだ

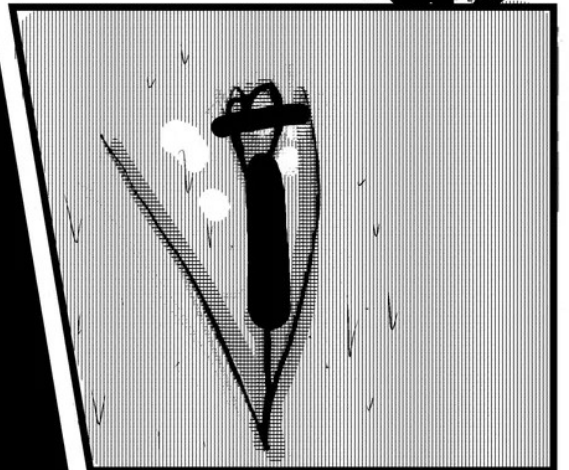


母さんと

済ませていなかったようだ。



それが今、父上の
中にいる俺の目の前で



おあああああつ♥♥♥

み、見ないでっ♥♥♥

見ないでくだしやつ♥♥♥

やああああ♥♥♥

イツちゃああああ♥♥♥

これが魔王ヒドラの
《隷属式》か…!

なア、我が息子よ
この光景を夢見る
男は数えきれんぞ
ワシらは幸せ者だ

ヒドラ、これよりお前は
王子と契りて妻となれい
実の息子の妻になア

ぎよ…御意に
ごじやいま…
ひゃ…♥♥♥

夫たるお前は
毎晩母を鳴かせ
次にワシが来る時
までによくよく
寝ておくように

仰せのままに、父上

っていうようなことが
あったって噂でなあ

いやあ、さすがにそれは
ねえだろうよ…

そりゃオレだってそう思うさ
でも夢があるよな

この大馬鹿鹿野郎！
んなこと言ってる
と不敬罪でしょっぴかれて…

バレやしねえよ
それになあ…
正直、どうだ？

魔界 ヒドラ城

まあなあ…マジなら
夢があるなあ…
相手は敵じゃなくて
実質魔王陛下と
王子殿下なわけだし

だろお？！
でもって、人妻になった
あのヒドラ様がよお…

全裸土下座で命乞いして
〈隷属式〉でいきながら…

ヤベえな…

飼主に言われて
息子と結婚ってのも
また抜けるしな…

ってヒドラ様?!

相変わらず
キレイだなあオイ…

スケベな服なのに品がある…
俺のカーチャンもなあ
あのくらい美人ならよお

ズリネタにするの
罪悪感がすげえ

うおっ?!

オレらみてえな
下っ端に?!

バカ…たまたま
こっち向いたただけだろ…

だよな…夢見過ぎだよな…

今日も頑張って仕事しよ…

それがいいぜ
明日から三連休だし

そう言えばあの店の
限定プリンあったじゃん?

なんだよいきなり

アレ買うの
付き合っ
くんね?

あー、一人
イッコだから?
お袋さんか?

いや…実はさ…黙ってたんだけど
先月から…カノジョ的なものが…

ファッ?!

そーゆーことなんで…

ヒドラ視点へ→

最近よそよそしいと
思ったら裏切ったんかワレエ?!



負けた。

母上が

ヒドラ視点

魔界の統治者たる七大魔王。
その内の一柱にして序列第四位が
この“闘神”ヒドラである。



※胸は盛っています。

七柱の魔王の中でも一対一の
戦いにおける力の程はまさに随一。
可憐な外見とは裏腹な猛者ぶりで
三千世界に雷名を轟かせている。



ヒドラが治める領土の広さは
七大魔王領中二番目とかなりのもの。
魑魅魍魎の跋扈する暗黒の魔界において
ここまで領土を広げた器は伊達ではない。

※実物との差はほぼありません。

彼女は強いが
それ以上に

もちろん、ヒドラ本人の戦闘力が
並外れて高く、数千・数万の軍勢を相手に
単騎でも余裕をもって勝利できるのだから
力による領土拡大は容易極まる。
加えてこの美しい魔神は、広大な領土を
治めるにふさわしい素質を有していた。

“王”
なのだ。



しかし、ヒドラは悪魔である前に
武人であり、その力の強大さゆえに
生まれながらの王でもある。

本質的には悪魔であるから
冷酷なことに変わりはない。

※首はもう少し細いです。

己の領域にあつて
頭を垂れ服従する者には
相応の庇護を与え養う。
悪魔であるから慈愛を
示すことは無いが
弱きを守り強きをくじく
魔界の住人らしからぬ
この価値観は、まさに
王の器の証といえよう。

※普段はここまで剣呑な表情ではありません。

そんなヒドラ様がよ
まだお若かった頃

異界のヤツに
力負けしちまって

信じがたい話だが
カラダ差し出して
惨めに命乞いして

三日三晩犯されて…

そこで孕まされて
産むことになった
お子ってやつが

※手足はここまで長くありません。
※髪はもう少し長いです。
※胸はもう少し小さいです。

メスブタ呼ばわり
されながらよお…

あの王子殿下だって
話があるんだよなあ
まあ作り話だろうが
夢があるぜ…

というような過去は
いくら強くなろうと
時を経ようと消えぬもの



こうして怨敵に
実の息子に乗っ取られ
見下ろされているのが
その一番の証だなア

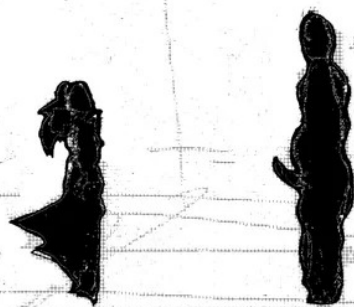
王子は貴様の子など
ではないわ：



昔の我と思うて
なめてかかるなら
消し炭にするが

どれだけ凄んで
みたところで

コレはワシの子
お前はワシの女
血が同じとあって
体もよく馴染むわい



しかしヒドラ：
しばらく見ぬ間に
随分と色っぽく
なったなア？

フヒヒ：



魔王ヒドラ

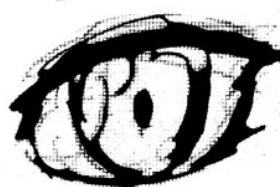
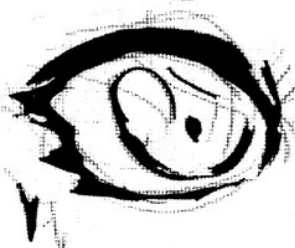
生娘じゃなし
分かるだろう？



…何が望みだ？



やはりか…



！



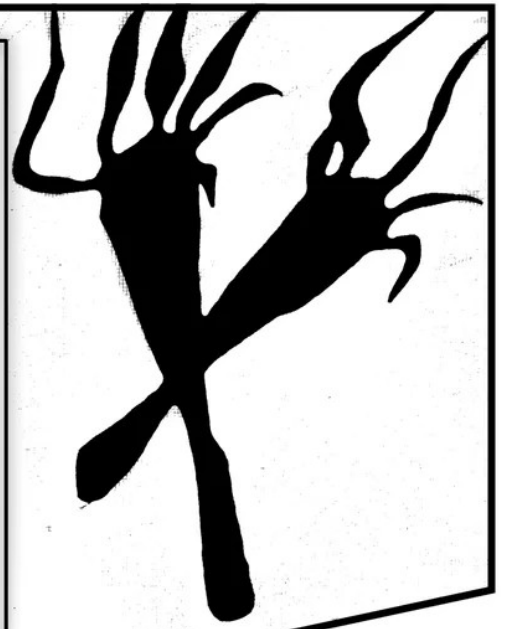
下衆が…

分かったら
まずは
脱げ

あの頃と
寸分変わらぬ

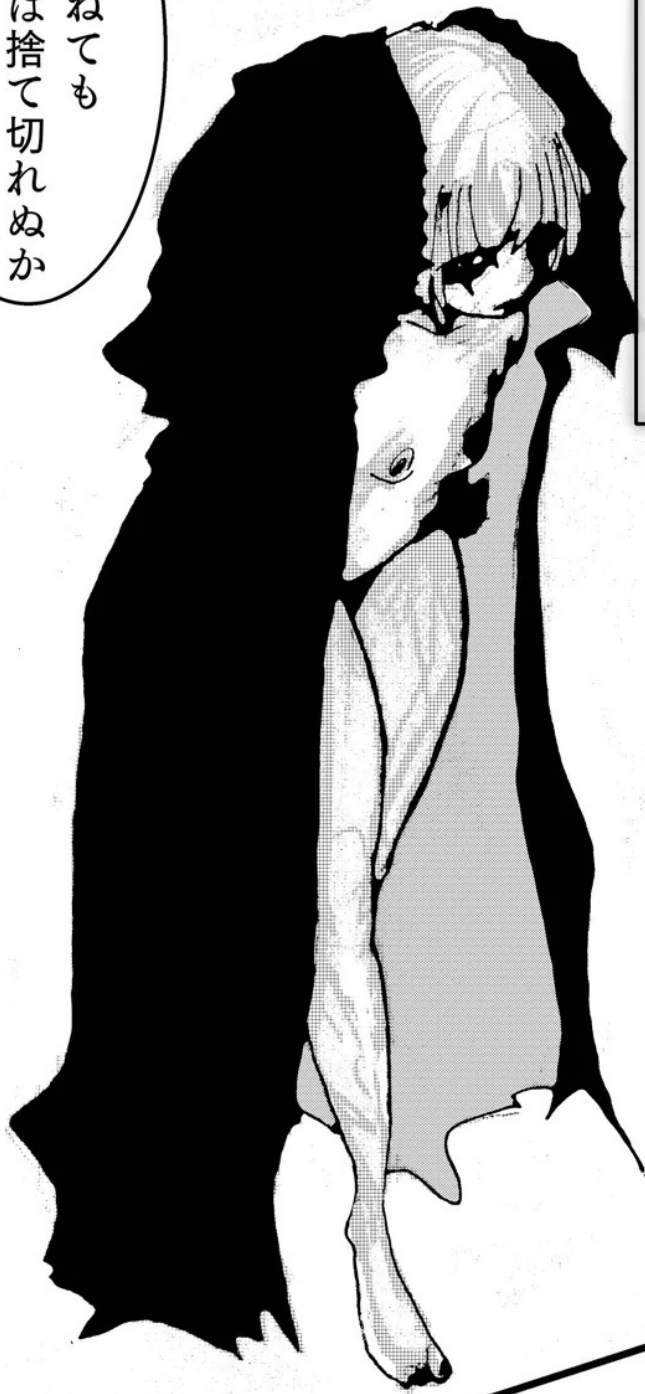


あれから星の数ほど
女を喰らってきたが
お前が一番でなア

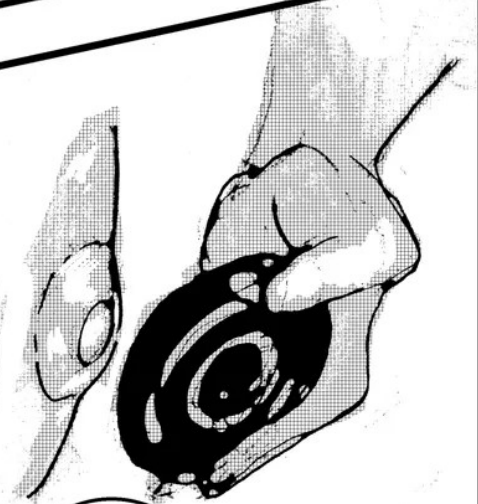


よもやこの歳になって
斯様な目に遭おうとは
しかしこれはひとえに
我の不徳の致すところ

年を重ねても
羞恥心は捨て切れぬか
初々しくて結構



さすがに子持ち
ぶつくりと育って
いやらしいなア



安心するといい
お前には貧しい
胸が似合う♪

子のため
ならば

母は



しかしまア
流石だねエ

七大魔王の
面目躍如だ

見事な脱ぎっぷり

恐れ入るなア

屈辱じゃ。

それでも

体一つで
我が子の命が
救えるならば
安いものよ。

…来るが良い
貴様のありがたい
オチンポ様

我がオマンコで
愛し抜いて
くれようぞ

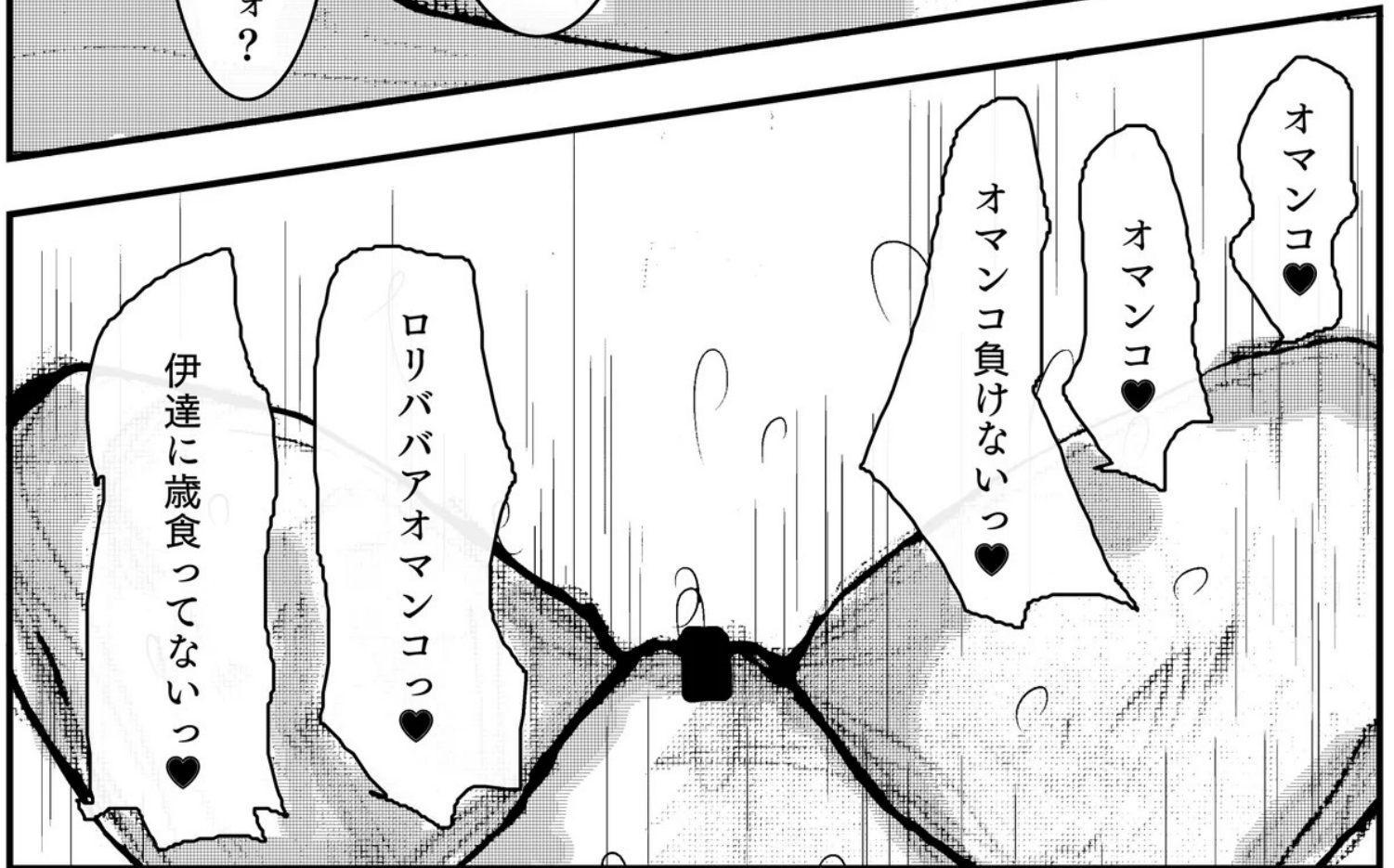
…ん？ 何か
おかしいような…
気のせいかな。

自分が何を
言っているのか
分からない
ようだなア

ワシに孕まされて
潜在意識は完全に
屈服していると
見たぞ…（笑）

ほお、勇ましいねエ
それじゃお試しに
オマンコダンスを
披露してもらおうか

御意



ほはあッ♥

参ったかあっ♥

オチンポ様に♥

奉♥納♥

見よ!

仕方ないとはいえ
滑稽だなア
息子が見たら
泣く…とも限らんか(笑)

くっ…思ったより
難解な…じやが
我は魔王ヒドラ。

オマンコダンス
の一つも舞えずに
果てたとなれば
生涯の恥ぞ。

これが
貴様の子を産んだ
オマンコじゃ!

おおおお必死になって(笑)
ではこちらも…







な、
なんじゃ



この大きさは

一体…?!

あ、あの頃も

大きかった

それにも増して
大きいとはさすがに

まず――

――いかとも思うが
今はどうでもいい♡

がつつくな
丁寧にな

御意♡

こんなにおっきな
オチンポ様♡
ご奉仕せねば
七大魔王の
名が廃る♡

つよいオスの♡
臭くてビッグなおちんちん♡
またしゃぶれるなんて♡
オマンコ媚びて良かった♡

ほっほ♪
絶景だなア

天下の魔王様が
ワシのチンポに
夢中じゃないか

はっ?!

わ、我は負けぬっ。
例えどんなに立派な
オチンポ様だろうと
愛し抜いて見せる。

待っておれ我が息子よ。
この変態仕込みの性技をもって
我、そなたを解放せんとす!

いい顔でしゃぶるなア

若い頃に散々
遊んでやった
のが懐かしい

やめろお♡
ご容赦ください♡

昔のことは♡
思い出すだけで♡



髪が白くなつたなア
屈服の証だったか？

おごっ♡

もごおっ♡

ちようどいい
出すから飲め



んおお…♡

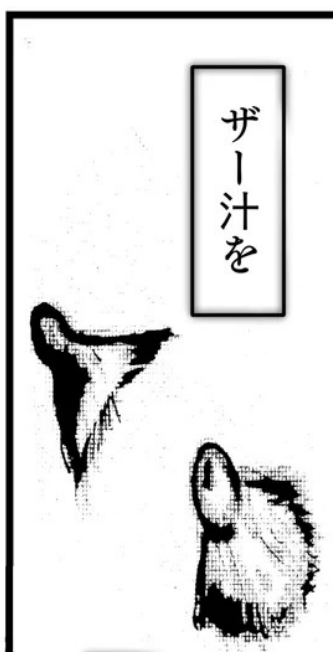
心して
かからんと♡

こ、この御方っ♡
未だに昔と変わらず
どんな敵より強いっ♡



しゃぶって
出されて
飲まされて

乳首フル勃起からの
失禁絶頂とは、淫乱さに
磨きがかかっている♪



ザー汁を

飲まされただけで♡



お…♡

い、いかん…っ♡



このままでは
手も足も…



し、しかし—♡

出せぬまま…あの時のように…っ



あの程度のことで
へばったのか？

序列第四位の
大悪魔ともあろう
貴き御方が（笑）

弱すぎて
話にならんア

まあいい
お楽しみは
これからだからね



おっ?!♥

おっおっおっ?!♥

しよ、しよんなところおっ♥

ぢゅるる

だめえ♥

吸っちゃだめええええっ♥



んおっ?!♥

おおおおおおおっ?!♥

おっおっおっおっ?!♥

そこ違ううっ♥

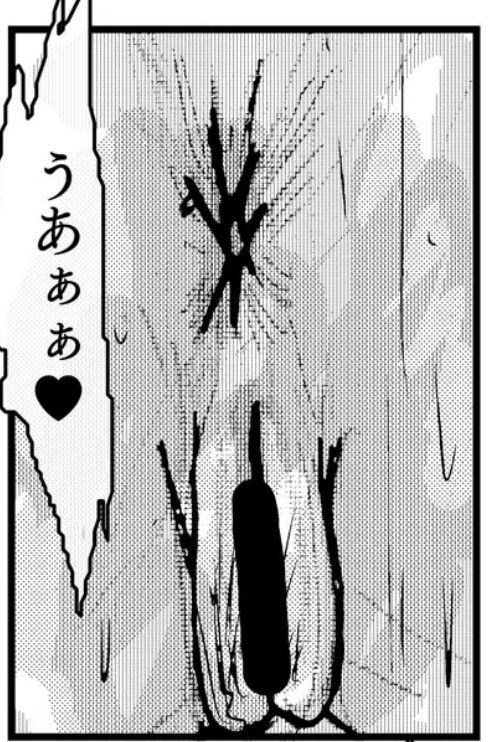
違う穴あッ♥

ケ、ケツマンコお?!♥
舌で、ほ、ホジっ♥
ケツマンコ?!
何じゃその下品n…
ケツマンコオオオオオオオオ



だめじゃあつ♡

広げてはっ♡



うあああ♡



おおおおっ♡

オマンコっ♡

せめてオマンコをおっ♡

何故っ♡

何故っ♡

ケツマンコおおお?!♡

やはり生意気な女には尻穴責めが一番だなア

あの時を思い出せ力でワシに敗れても裸で気丈に渡り合い最後は尻を突かれて屈したことを♪

もう…限界じゃ…



魔界の王子よ…

母を…許せ…



イグうううウウウウウつつつ♥♥♥♥♥

イグイグイグイグイグ♥♥♥♥♥

ボロ負けクソ雑魚アクメイグつつつ♥♥♥♥♥

ケツマンコねぶられてっ♥♥♥♥♥

オマンコシカトされてっ♥♥♥♥♥

みっともない姿でションベン噴いてっ♥♥♥♥♥

惨めにイギますうううううううおおおお♥♥♥♥♥

いやあ〜♪
見事な果てっぶり（笑）



喘ぎ声はもう
立派な女だなア

…あの程度で我が
屈すると思うておるなら
片腹痛いのお♥

昔のまぐれ当たりにな
すがっているらしいが
この魔王ヒドラ、貴様が
たやすく墮とせるほど
甘くはないぞ…

おお怖い怖い♪
では尻の穴をこちらに
向けて待機しようか♪

御意

んぐおおおおお?! ♡

ひゃ、ひゃめへえっ ♡

ばちゅっ ♡

ばちゅっ ♡

ゲヅマンゴオっ ♡

めぐれでえっ?! ♡

締めりは変わらんア
チンポケース用の新たな拘束も
似合っているようで良かった

どちゅっ ♡

どちゅっ ♡

悔しいか 気持ちいいか
中途半端に意識を残されて
羞恥と快感で頭が吹き飛び
そうなのだろう?

わ、我は何をっ?! ♡
ケツ穴っ?! ♡
ドチュられてっ?! ♡

悔しっ ♡

何とかっ ♡

ギモチッ ♡

状況っ ♡

打開っ ♡

無駄だ♪

快感から逃げられると…

何とか
抵抗を…

ははあ…?
考えたねエ

体を大きくして
穴を広げれば

オッ
?!
♡
♡
♡

はい、アナル妊娠ごっこ♪

お、おおお…♡
だ、射精され…

ケツマンコ…
負け…て…

屈…服…

ほおっ…♡

おおほっ…♡

身の程を知ったか？

はひい…

お前は何だ？

わ…私は…

私は？

何だね

私は…

女として…

犯してすら
もらえない
まま…

あなた様の…ケツマンコ奴隷…

です…

よろしい
少し休んだら
教えた通りにしなさい

負けて…しまった…
こんな男に…今度は

御意…
おっ♡
御意に…



あの時も孕んだお前は
無様で愛らしかったが

母となり歳を食ったからか
ケツマンコ孕みとはいえ
ボテ腹姿の艶が違うなア



仇敵に丸裸で
尻を振っての
土下座とは

私の負けで
ごめいます

どうか…
どうかお慈悲を…

惨めなり
魔王ヒドラ

尻をもらすな
馬鹿者が(笑)

も、申し訳つ

おはああああっ♡
ごっ、御主人様あっ?!♡

いい悲鳴だ♪

たまらんだらう?

な、なにとぞっ♡
なにとぞそれだけはっ♡

魔力排泄だけはっ♡

お許しをおおおおおつ♡♡♡

ダメだ



魔族の女にとって

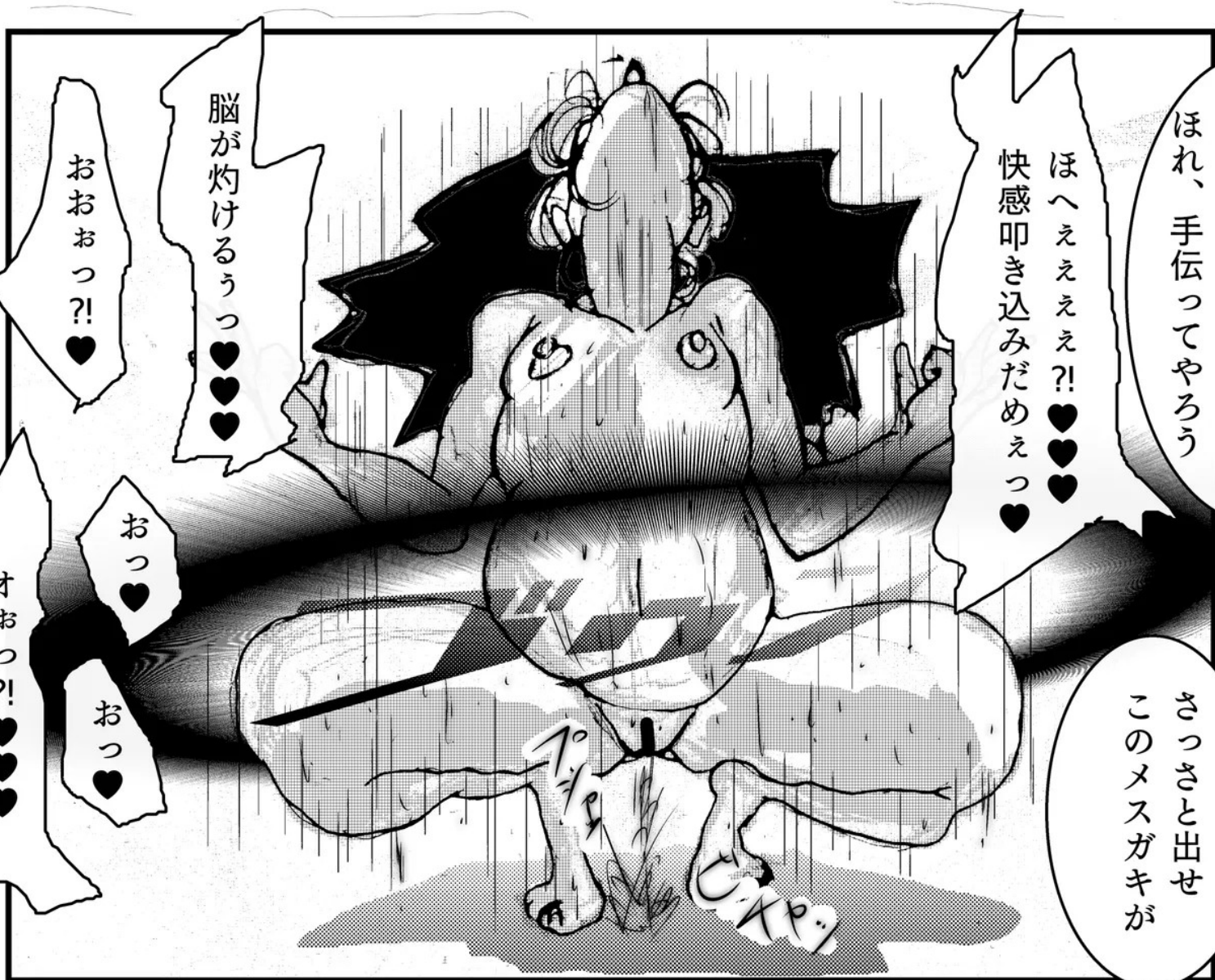
肛m

ケツマンコ

け…ケツマンコからっ

魔力を吐き出すのはっ

ましてや殿方の御前でっ



それが良いんだろうに♪
ほれ、手伝ってやろう

ほへええええ?! ♥♥♥♥

快感叩き込みだめえっ ♥

脳が灼けるうっ ♥♥♥♥

おおおっ?! ♥

おっ ♥

おっ ♥

才おっ?! ♥♥♥♥

さっさと出せ
このメスガキが

ああ…もう…
我は…

これが…負けた雌の…

末路…っ♡

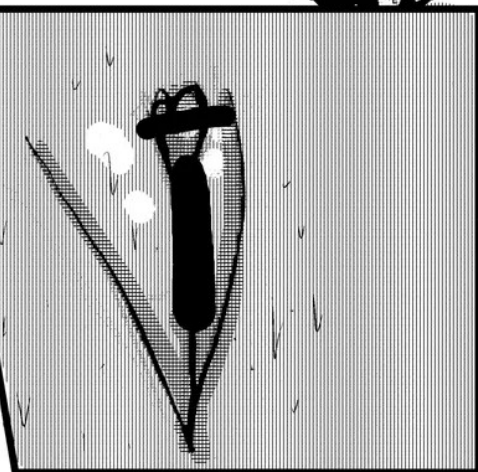
誇りを碎かれ
け、ケツマンコを
翫られて…♡

無様に鳴いて
媚びへつらいながら



恥部を 晒して

最後の砦も—



おあああああつ♡♡♡

み、見ないでっ♡♡♡

これが魔王ヒドラの
《隷属式》か…！

見ないでくだしやつ♡♡♡

やああああ♡♡♡

イツちゃああああ♡♡♡

なア、我が息子よ
この光景を夢見る
男は数えきれんぞ
ワシらは幸せ者だ

ヒドラ、これよりお前は
王子と契りて妻となれい
実の息子の妻になア

ぎよ…御意に
ごじやいま…
ひゃ…♡♡♡

息子よ、お前は
毎晩母を女にし
次にワシが来る時
までによくよく
潤わせておけ

御せのままに、父上

っていうようなことが
あったって噂でなあ

いやあ、さすがにそれは
ねえだろうよ…

そりゃオレだってそう思うさ
でも夢があるよな

馬鹿野郎！
んなこと言ってる
と不敬罪でしょっぴかれて…

バレやしねえよ
それになあ…
正直、どうだ？

魔界 ヒドラ城

まあなあ…マジなら
夢があるなあ…
相手は敵じゃなくて
実質魔王陛下と
王子殿下なわけだし

だろお？！
でもって、人妻になった
あのヒドラ様がよお…

全裸土下座で命乞いして
魔力排泄でいきながら…

ヤベえな…

息子と結婚つてのも
また抜けるしな…

ってヒドラ様?!

相変わらず
キレイだなあオイ…

スケベな服なのに
品があるよな…

ズリネタにするの
罪悪感がすげえ

うおっ?!

オレらみてえな
下っ端に?!

バカ…たまたま
こっち向いたただけだろ…

だよな…夢見過ぎだよな…

今日も頑張って仕事しよ…

それがいいぜ
明日から三連休だし

そう言えばあの店の
限定プリンあったじゃん?

なんだよいきなり

アレ買うの
付き合っ
くんね?

あー、一人
イッコだから?
お袋さんか?

いや…実はさ…黙ってたんだけど
先月から…カノジョ的なものが…

ファッ?!

そーゆーことなんで…

最近よそよそしいと
思ったら裏切ったのかワレエ?!

Fin.



BEFORE

母様は

暗殺

AFTER

最後までご覧くださり、ありがとうございました！

次は背景画像のような内容で一冊描きたいです……。

御堂筋肉

※無断での複製、転載、転用、改変等の二次利用・AI学習を固く禁じます。